

深大寺・佐須地域風景写真コンテスト

～あなたのとおきおきの風景をご紹介ください～作品募集

深大寺・佐須地域一帯の国分寺崖線から野川にかけての地域は、緑と水の豊かな自然環境に恵まれ、私たちに潤いを感じさせてくれます。市では、このような地域の良好な風景を広く市民のみなさんと共有することを目的に、深大寺・佐須地域で見られる自然や農、生き生きとした風景など、市民の皆さんによる風景写真を募集しています。

募集作品

深大寺・佐須地域で見られる、自然豊かな風景、農の風景、歴史的な資源や生き生きとした風景など、記憶に残したいと思われる風景を収めた写真。

応募条件

- ・1人につき5点まで応募可能。
- ・原則過去3年以内（平成22年10月以降）に撮影された写真。
- ・応募者本人が撮影し、未発表のもの。応募者に全ての権利（著作権）があるもの。
- ・写真に人物を入れる場合は本人（未成年者の場合は親権者）の了承を取ってください（その際も、子どもの顔はできるだけ個人が特定できないよう配慮して撮影して下さい）。

応募規格

- ・L版～A4サイズ（297mm×210mm）または6切サイズ（254mm×203mm）
- ・電子データで送付の場合は、1点につき2MBまで

募集期間

平成26年1月10日（金）（消印有効）まで

展示等応募作品の取扱、表彰等

【展示等】

応募いただいた写真は、地域資源の保全の取組の参考とさせていただくとともに、平成26年2月に予定している、（仮称）「深大寺・佐須地域 農地を活かしたまちづくりシンポジウム」会場で展示します。

また、地域資源の事例集やパネルを制作する等、広報媒体に掲載する場合があります。

【表彰】

シンポジウムでの市民投票や行政・専門家等関係者による選考（若干）により5作品程度を表彰します。

応募方法

- ・応募作品には、写真1枚につき応募票を1枚貼りつけてください。
- ・応募票には、住所、氏名、電話番号、年齢、応募点数のほか、写真のタイトル、説明文（100字以内）、撮影日、撮影地点を明記してください。
- ・作品は、郵送、持参またはEメールでご提出ください。
- ・応募票は市ホームページからダウンロードしていただくか、上記必要事項を明記した用紙（様式自由）を添付してください。

応募先

- 以下のいずれかの方法で応募ください。
- ・持参：調布市環境部環境政策課（市役所8階）
- ・郵送：〒182-8511 調布市環境部環境政策課「深大寺・佐須地域風景写真コンテスト」係宛
- ・Eメール kanky@w2.city.chofu.tokyo.jp タイトルに「深大寺・佐須地域風景写真コンテスト応募」とお書きください。

対象区域

深大寺自然広場から野川までの用水路沿いの区域
 ※深大寺南町1, 2, 4丁目の一部、佐須町4丁目の一部



ちょうふ環境にゆ～す



未来へつなぐ調布の環境

- 発行：調布市環境部環境政策課
- 連絡先：電話：042-481-7086（直通） F A X：042-481-7550
メールアドレス：kanky@w2.city.chofu.tokyo.jp

※市ホームページでも、環境情報を提供しています（トップページ左下からリンクしています）。

2013年12月
第18号

刊行物登録番号
2013-182

冬季の省エネルギーを実践しましょう

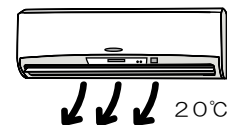
冬季は、暖房・照明機器の使用が増加します。またこの季節は、夕方の電気使用が多くなり、午後5時～7時頃が電気使用のピークといわれています。

東京電力管内では、平成25年12月2日～平成26年3月31日の平日（12月30日～1月3日を除く）の午前9時～午後9時に、政府が数値目標を伴わない節電を呼びかけています。地球温暖化防止のため、冬の節電をはじめとする省エネルギーに取り組んでみませんか。



【主な冬季の省エネ事例】

☀️ 暖房は20℃に設定する。



☀️ 電気カーペットは部屋の広さや用途に合ったものを選び、温度設定をこまめに調節する。

☀️ 不必要な暖房機器の使用を控える。



☀️ こたつはこたつ布団と一緒に敷布団と上掛けも使用し、温度設定もこまめに調節する。

☀️ 照明は、省エネ型の蛍光灯や電球型蛍光ランプを使用、またはLEDランプを使用する。

☀️ 人のいない部屋の照明は、こまめな消灯を心がける。



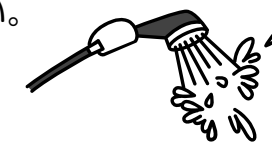
☀️ テレビをつけたまま、他の用事をしない。



☀️ 電気ポットは、長時間使用しないときは、コンセントからプラグを抜く。

☀️ お風呂は、間隔をおかずに入り、できるだけ追い炊きを使用しない。

☀️ 温水シャワーを流しっぱなしにしない。



☀️ 暖房便座は温度設定をこまめに調節し、使わないときはフタを閉める。

☀️ 電気・ガス・石油機器などの購入時は、省エネタイプのもを選ぶ。

これらのほかにも、様々な省エネ方法があります。できることから始めて、みんなで省エネに努めましょう。

調布こどもエコクラブの活動

市では、市内の小中学生を対象に毎年4月に調布こどもエコクラブの会員を募集しています。今年度は川の水質をテーマに活動しており、42人の子どもたちが会員として登録しています。

第4回 野川の水質検査と水辺ガサガサ体験

9月14日に、調布市立第七中学校近くの野川において、子どもたちとその保護者など計17人で水質検査と水辺ガサガサ（水辺の生きもの調査）体験活動を行いました。

7月6日に多摩川で実施した「パックテスト」を、野川でも実施することで、2つの川の水質の違いを計測する体験を行いました。

水辺ガサガサでは、川の水質を示す「指標種」を中心に生き物の観察を行いました。見つかった指標種は「きれいな水」を示す種が2種、「ややきれいな水」が2種、「とてもきれいな水」を示す種が3種でした。



第4回活動の様子

第5回 川の石調べとストーンペインティング

10月18日には、京王相模原線鉄橋近くの多摩川多摩川河川敷で、13人の子どもたちとその保護者など、計27人で川の石調べとストーンペインティングを行いました。今回は、河川敷の石の種類の見分け方の解説と、実際にどんな石があるか探してみました。

また、石をキャンパスに見立てて絵を描く、ストーンペインティングも体験してもらいました。



第5回活動の様子

第6回 炭焼きとクラフト体験

11月30日には、深大寺自然広場（通称かに山）キャンプ上にて、20人の子どもたちと保護者などの計41人で炭焼きとクラフト体験を行いました。

サポーターの指導のもと、薪拾い、火おこしを含めた炭焼き、どんぐりなどの自然の材料を使ったクラフト作り、スープ作りなど、参加者それぞれが興味をもった活動を行いました。



第6回活動の様子

環境モニターの活動

環境モニターは、多摩川の植物を中心とした継続観察と記録によって調布の自然を見守り、自然環境の保全に役立っていきこうという活動です。

今年度は、これまでの環境モニター活動の中で観察された、調布の多摩川を代表すると考えられる植物の一覧などを整理して、ホームページなどで公開できるように活動しています。

また、10月5日に予定していたガイドツアー「そぞろ歩き」は、台風の影響で中止となりました。

第3回 植物観察会

9月7日に、日活撮影所近くの多摩川河川敷で、定例の観察会を行いました。観察会では、6月には見られなかった、クズの花が見られるなど、季節の変化が感じられました。

当日は73種類の植物を観察することが出来ました。



第3回：クズの花

第4回 植物観察会

11月2日も、日活撮影所近くの多摩川河川敷で、定例の観察会を行いました。観察会では、あまり河川敷では見ることができないススキの穂を見ることが出来ました。

当日は73種類の植物を観察することが出来ました。



第4回：ススキ

ちょうふ水辺の楽校の活動

11月2日、多摩川近辺をフィールドに、多摩川流域7小学校の児童と保護者62人が参加し、今年度3回目となる調布水辺の楽校の活動として、多摩川の清掃を行いました。

当日は、曇りでしたが風もなく、集合場所の布田小学校から自然観察を行いながら河川敷に向かいました。植物や

昆虫、鳥、川の様子を観察した後、ごみを拾いながら布田小学校に戻りました。

空き缶や、ペットボトルなど沢山のごみが集まり、布田小学校で分別を行いました。

雑木林塾の活動

市では、昭和30年ごろまで生活と農業に深くかかわってきた里山の雑木林の現状を知り、市内に残る樹林の維持管理に役立つ知識と技能を身につけることを目的に毎年、雑木林塾を実施しています。

この雑木林塾は、ちょうふ環境市民会議のメンバーが企画・運営しています。

今年度は、初級講座である「雑木林ボランティア講座」を前期3回と後期2回に分けて実施します。また、中級講座も1回実施することとし、初級前期、初級後期、中級それぞれ会員を募集し、7月までに初級前期講座を3回実施し、10月から後期の講座を2回実施しました。

初級後期第1回 生き物から見る雑木林の生態系

初級後期講座の第1回は、雑木林の生態系と現状について講義を行った後、カニ山（深大寺自然広場）で、雑木林の生態系の循環を学習するため、カニ山に生息する昆虫を観察しました。



第1回活動の様子

初級後期第2回 冬の雑木林と農業の関わり

初級後期講座の第2回は、市内の崖線緑地や樹林地についての講義を行った後、カニ山（深大寺自然広場）で、冬の雑木林と農業との関わりを学習するため、落ち葉掃き等作業や火燧し等を体験しました。



第2回活動の様子

多摩川自然情報館まつり

11月9日、多摩川自然情報館まつり2013を開催しました。当日は、親子連れなど361人もの方が来場しました。

会場では、子どもから大人まで楽しめるゲーム・クラフトコーナーや、情報館クイズ、いきものプールの生物観察、うさぎの飼育体験のほか、わかば事業所活動展示や染地婦



当日の様子

人会によるバザーなどの出し物で賑わいました。

さらに、都立神代植物公園「植物多様性センター」の紹介コーナーや多摩川源流の小菅村の物産展もありました。

【多摩川自然情報館概要】

開館時間 / 午前9時～午後5時

所在地 / 調布市染地3-8-26（旧あゆみ学園）

休館日 / 年末年始及び定期清掃等による臨時休館日

いつまでも多摩川をきれいに！秋の多摩川クリーン作戦を実施しました

11月10日に、秋の多摩川クリーン作戦を実施しました。

このイベントは、私たちの身近な多摩川を「きれいな、親しまれる」川にすることを目的に、昭和54年秋から始め、春秋合わせ今回で67回目となります。

当日は、多摩川流域の自治会、少年野球チームなどの団体や家族や個人参加の市民など大勢参加がありました。開始に当たり、長友市長のあいさつの後、諸注意や分別方法についての説明を行いました。その後、参加者

の皆さんは、上流または下流方向に進み、ごみの回収を始めました。

この日回収したごみは、燃やせるごみ0.64トン、燃やせないごみ0.36トン、空き缶・空き瓶797本、ペットボトル1,263本もありました。



当日の様子

喫煙マナーの向上を目指し、マナーアップキャンペーンを実施しました

11月18日から5日間、喫煙者に喫煙マナーの向上を呼びかけるマナーアップキャンペーンを市内9駅で行いました。

初日は、調布駅前公園で開会式を実施し、多くの方々にご参加いただきました。

期間中は天候に恵まれ、ポイ捨てや歩きタバコ禁止を市民の皆さんに訴えかけました。今回多くの市民・事業者の方々にご参加いただき、皆さんの美化意識の高さを感じることができました。

問合せ / 環境政策課電話481-7087

【各駅周辺の実施日】

実施日	実施駅	時間
11月18日（月）	調布駅	開会式/午前8時～8時15分 キャンペーン/午前8時15分～8時45分
19日（火）	飛田給駅 つつじヶ丘駅	午前7時30分～8時
20日（水）	布田駅 国領駅	
21日（木）	京王多摩川駅 仙川駅	
22日（金）	柴崎駅 西調布駅	